

報告事項ア

令和6年度江原特別自治道教育庁との児童生徒及び教員交流について

令和6年度江原特別自治道教育庁との児童生徒及び教員交流について、別紙のとおり報告します。

令和6年11月20日

鳥取県教育委員会教育長 足羽英樹

令和6年度江原特別自治道教育庁との児童生徒及び教員交流について

令和6年11月20日
高等学校 課
小中学校 課
教育総務 課

江原特別自治道との教育交流として、江原特別自治道教育庁国際教育院イ・ウン院長を団長とした訪問団が来県し、以下のとおり学校交流を実施した。なお、交流は29年目を迎え、対面での交流は6年ぶりとなる。

- 1 日時 令和6年10月27日（日）～10月30日（水）
- 2 訪問団 計29名
生徒20名（江原外国語高校（10名）、雪嶽（ソラク）高校（10名））
引率者9名（江原特別自治道教育庁国際教育院（5名）、参加高校引率教員（4名））
- 3 交流校 八頭高等学校、米子高等学校、米子南高等学校
- 4 内容（日程）
 - 10月27日（日）
 - 14:50 米子鬼太郎空港へ到着
 - 16:50～17:30 日韓友好交流公園風の丘訪問
 - 10月28日（月）
 - 9:30～10:00 教育長表敬訪問
 - 11:00～14:10 八頭高校との生徒交流（1）（八頭高等学校内）
 - ①歓迎式 ②各学校紹介
 - ③授業参加及び文化体験（音楽＝三味線と琴／書道）
 - 15:00～16:30 八頭高校との生徒交流（2）（鳥取砂丘）
 - ・鳥取砂丘観光、鳥取砂丘ビジターセンター訪問
 - 18:30～20:00 歓迎レセプション（ホテルモナーク鳥取）
 - 10月29日（火）
 - 9:20～10:50 青山剛昌ふるさと館観光
 - 13:00～16:00 江原外国語高校＝米子高校との生徒交流
 - ①歓迎式 ②各学校紹介 ③文化体験（茶道、華道、染色）雪嶽高校＝米子南高校との生徒交流
 - ①歓迎式 ②華道、e-スポーツの体験
 - 10月30日（水）
 - 8:45～9:15 水木しげるロード観光
 - 9:50～11:30 イオンモール日吉津
 - 12:10～13:10 大山観光
 - 15:50 米子鬼太空港より出発

（交流の様子）



教育長表敬訪問記念撮影



八頭高校での交流



米子高校での交流



米子南高校での交流

5 結果（取組の成果）

- ・鳥取県の高校生と江原特別自治道の高校生がペアとなり1対1で交流する場面を多く計画したところ、訪問団の高校生たちは、韓国で学んでいる日本語を使い積極的にコミュニケーションを図っていた。鳥取県の高校生にとってはその姿に触れることで、コミュニケーションの大切さだけでなく、学びの大切さを改めて感じる事ができた。
- ・交流の際に日本の文化に触れることで、友好を深めるとともに、相互理解だけでなく自らの国の文化を改めて理解する機会となり、国際感覚の醸成につながる取組となった。
- ・各交流校が、それぞれ特色ある交流プログラムを計画して受け入れを行うことができ、心温まる充実した交流を行う事ができた。

6 今後の交流予定

鳥取県教育委員会と江原特別自治道教育庁が平成7年に締結した「姉妹結縁協定」に基づき児童生徒及び教員の交流を行ってきた。来年度は、協定30周年の節目の年となり、鳥取県から訪問団を結成し江原特別自治道を訪問する予定。なお、訪問した際には江原特別自治道において、教育交流30周年式典を開催する予定としている。